

地域で協力して パトロールを行うのも大切

不法投棄されやすい場所の特徴は、「人目に付きにくい」「草が生い茂っている」「空き缶やペットボトルなどの少量のごみが捨てられている」などです。このような場所は放っておくと、最初少量のごみだったものが、気がつけば大量にごみが捨てられていた、といったことになりかねません。地域住民で協力してパトロールを行うほか、定期的に清掃して空き地の状況を確認するなどの対策を行うことが大切です。

不法投棄を見つけたら ☎0120-844-530へ

不法投棄を発見したら、不法投棄通報受付専用電話（ファクス兼用）☎0120-844-530にご連絡下さい。フリーダイヤル（料金無料）で24時間受け付けています。

連絡するときは、①不法投棄が起こった、または発見した日時、②発生した場所、③発見した状況、④不法投棄された廃棄物の種類や量、⑤投棄者の服装や性別、⑥車のナンバーや特徴をメモしてからご連絡を。正確な情報を伝えることで、不法投棄の早期解決につながります。

不法投棄をしている人を発見しても、捨てている人に対して声を掛けることや、追跡することは危険ですので絶対に行わないでください。

新型監視カメラの設置など 監視を強化しています

市では、不法投棄の防止や早期発見のため、以下のような対策を行っています。

○監視カメラの設置…不法投棄の抑制や、不法投棄を行った人を特定するため、不法投棄が多い場所に監視カメラを設置。24時間監視しています。24年からは、より高性能なカメラを導入。

○不法投棄監視パトロールの実施…市内全域を日中だけでなく、深夜や早朝、不法投棄が多い年末にも積極的にを行っています。

○不法投棄連絡員…不法投棄を発見した際に、積極的な通報を行っています。

お問い合わせは
クリーン推進課
☎483-1151へ

安全でおいしい 八千代の水道水

皆さんは普段、どんな水を飲んでいますか。市販の水や浄水器から出る水を思い浮かべる人も多いかもしれません。

八千代の水道水はミネラル成分が適度に含まれており、水質も安定しています。水分補給の機会も多いこれからの季節、安全でおいしい八千代の水道水を飲んでみませんか。



地下水と江戸川の水を ブレンドしています

八千代の水道水は、55%が地下水、45%が江戸川の水です。地下水は、市内34か所の井戸から汲み上げ、市内で浄水処理を行っています。

江戸川の水は、北千葉広域水道企業団が取水し、浄水処理したものを市が受水しています。家庭の蛇口から出る水道水は、地下水と江戸川の水の2種類をブレンドしたものです。

八千代の水道水は 飲み水や料理に適した軟水

水は硬度（硬さ）によって味が変わります。硬度とは、水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル成分の量を表すもの。硬度が高い水は硬水、低い水は軟水です。ミネラル成分が適量であるとおいしいと言われています。硬水はミネラル成分を多く摂取できますが、味にクセがあります。軟水は炊飯や緑茶を飲むのに適しており、口当たりが良いのが特徴。日本ではほとんどの地域の水が軟水で、八千代の水道水も程良くミネラル成分が含まれた軟水です。

水道水とボトルの水の違いは

水道水と市販されているボトルの水とでは、検査項目の数や保存期間などに違いがあります。

「復興の未来と生命 照らす水」 6月1日(土)～7日(金)は水道週間です

水道週間は、水道について皆さんの理解や関心を深めてもらうための期間です。

この機会に、生活に欠かすことのできない水について考えてみませんか。

水道水は、水道法による50項目の水道水質基準があります。また、色・濁り・消毒の残留効果の3項目は毎日検査を行っており、安全性が保たれています。塩素が含まれているため、3日間ほど保存できます。

ボトルの水は、食品衛生法による18項目の製造基準がありますが、検査項目の数は水道法の3分の1程度。水道水に比べると保存性は劣り、ふたを開けた後はすぐ飲まなければなりません。

水道水に含まれる塩素は 健康に影響ありません

水道水は塩素が入っていておいしくない、と感じる人もいるかもしれませんが、塩素には大腸菌などの病原菌を殺菌・消毒する効果があります。日本では、蛇口での残留塩素濃度を一定以上に保つことが水道法で義務付けられており、日々の検査で安全性を確認しています。八千代の水道水は残留塩素を必要最小限になるように努めており、健康への影響はありません。

水道水をよりおいしく 飲むためには

○氷または冷蔵庫で冷やす 一般的においしいと感じる水の温度は10℃～15℃と言われています。水道水を冷蔵庫や水で冷やすことで、消毒用の塩素のにおい（カルキ臭）が和らぎます。

○沸騰した水を冷やす やかんや鍋で水を沸騰させてからふたを取り、5分ほど煮沸することで、カルキ臭がなくなりおいしく飲めます。ただし、細菌が繁殖しやすくなるため、早めに飲み切るようにしてください。

お問い合わせは

上下水道局 ☎483-6155 へ

6月は動物の正しい飼い方推進月間

次のことに注意して、動物を適切に飼いまししょう。

- 動物を飼う前に 動物を飼える環境であるかどうか、責任を持つて最後まで飼えるかどうか、よく考えましよう。動物を選ぶときは、世話の方法やかかりやすい病気、習性や特徴などの確認を。
- 動物に触ったら必ず手を洗いまししょう
- 名札をつけて飼い主がわかるように 迷子札やマイクロチップをつけましよう。特に飼い犬は、首輪などに登録鑑札と狂犬病予防注射済票をつけることが狂犬病予防法で義務付けられています。
- 犬の放し飼いは禁止 犬はつないで飼いまししょう。犬を散歩させる場合は、犬を制止できる人がひもを短く持ちましよう。
- 糞尿は飼い主が責任を持って処理しまししょう
- 不妊去勢措置を行いまししょう
- 責任を持って最後まで面倒を見る 万が一飼えなくなった場合は、新しい飼い主を探してください。見つからない場合でも、絶対に動物を捨てずに、保健所や動物愛護センターに事前に相談を。
- 「犬の正しい飼い方・しつけ方教室」を定期的に開催 学校の授業や地元の勉強会などにも無料で講師を派遣しています。
- 犬・猫に関する相談、問い合わせ 習志野健康福祉センター ☎047(475)5154、動物愛護センター東葛飾支所 ☎04(719)1(0050)へ。(健康福祉課)

清掃センター焼却炉の排ガス中の ダイオキシン類測定結果は基準以下

清掃センター焼却炉の排ガス中ダイオキシン類の測定結果は次の通りで、いずれも国の排出基準を下回りました。※1ナノグラムは10億分の1グラム

測定日	測定結果	排出基準値
1号炉 2月14日	0.0048ナノグラム	5ナノグラム
2号炉 2月7日	0.026ナノグラム	5ナノグラム
3号炉 1月31日	0.001ナノグラム	0.1ナノグラム

▼問い合わせ 清掃センター ☎(483)4521

募集

6月29日(土)開催「1%支援制度 シンポジウムin八千代」の参加者

市民による市民活動団体の支援を目的とした1%支援制度（市民活動団体支援金交付制度）。市民、団体、行政それぞれの立場から、基調講演とパネルディスカッションなどを通して、制度の趣旨と活用について考えます。参加無料。先着300人。

▼日時 6月29日(土)午後1時30分～4時30分 ▼場所 市民会館小ホール ▼申し込み 6月21日(金)までに電話かメールでコミュニティ推進課 ☎(483)1-51 community@city.yachiyo.chiba.jpへ